

9月17日(水) 学校生活

【子どもをみとる】

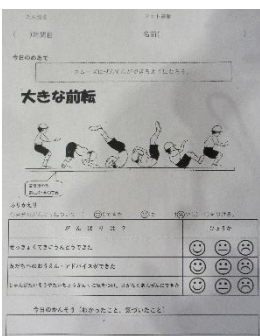
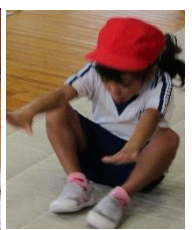
みとるということは、「みてーとる」で、「見て知る」(広辞苑)「見てはっきりとさせる」という語意をもちます。「みる」の漢字を変えると語意は変わります。例えば「視とる」⇒どこから何を視るのか視線と視野の問題。漠然と眺めているだけでは見えないし、気づくこともできません。「観とる」⇒丁寧に時間をかけて観るという味わい方の問題。異なる時と場をつなげてそこに現れる変化や意外な面への着目が新たな発見や理解の深まりを促す。「診とる」⇒原因から結果までを分析して診るという因果の問題。言動や状況に埋め込まれた理由までを熟慮してこそ共感や納得が生まれる。「看取る」⇒大切に寄り添って看るという愛護の問題。教師のみかたがすでに一つの教育環境を構成しています。漢字が違うだけで、多様であり、重層的な意味合いが含まれていますね。



各教室で朝の歌声を響かせ合っています♪



お風呂上がりの柔軟体操チャレンジもいいかも？



班で確認し、コツを伝え、伸ばし合う





緊張の中でも全員が発表!



みんなが安心、安全、楽しく
幸せに生活できるように
必要なセルフジャッジとは



全職員で教材研究をし、全職員が学び合う道徳授業

